乾田直播マニュアル

ISEKI

乾田直播の情報は
こちらも check

Amoni

作業機実演動画や実証記事など
営農に役立つ情報サイト

安全は私たちの願いです。

●製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
●ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。●事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
●無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

ごはんを食べていい一日
大切にしたい日本の味……お米。

ISEKI
井関農機株式会社
〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
2025年8月作成

製品についてのご相談・ご意見は下記の取扱店までご連絡ください。

担当者

食から日本を考える。
NIPPON FOOD SHIFT



ISEKI マスコットキャラクター さなえ

ISEKI

食と農と大地のソリューションカンパニー

これ一冊で機械探しはバッチリ

乾田直播マニュアル





目次

乾田直播で規模拡大に挑む P2・3
導入メリット
経営コストの低減効果
栽培暦
栽培のポイント P4・5
乾田直播を成功させるポイント
おススメの基本機械体系
作業手順と作業機
深耕 P6・7
溝掘り P8・9
整地・均平 P10・11
施肥 P12・13
畔塗り・砕土 P14・15
鎮圧 P16・17
播種 P18・19
雑草防除 P20・21
水管理 P22・23
その後の管理
コラム　マイコス DDSR（マイコス米）

乾田直播で規模拡大に挑む！！

乾田直播とは、代かきをせず、乾いた状態の田んぼに直接播種する栽培方法で、スケールメリットを活かせるほ場において**大幅な省力化や生産コスト削減につながる技術**です。

規模拡大に必要な人員や設備が不足している生産者におススメです



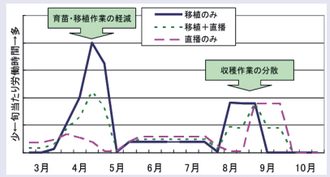
～導入メリット～

❶作業の削減＆分散でピークを無くす

乾田直播では、苗の運搬や代かき、田植えといった春作業が不要なため、**作業時間の削減が可能**です。

また、**移植栽培の苗づくりより前に播種でき、**播種時期を調整することで、収穫を移植栽培と重ならないようにする事も可能です。このように、シーズンを通して**作業の分散ができます。**

栽培方法ごとの旬当たり労働時間



（農林水産省資料より）

❷補助者なしの播種作業が可能

乾田直播ではトラクタで播種作業をするので、苗の運搬・補給をする人を必要とせず、限られた人手でも播種作業が可能です。

❸育苗設備の拡張が必要ない

直播栽培は苗を必要としないため、**育苗設備を拡張せずに栽培面積を広げる**ことが出来ます。副次的に、育苗資材コストを抑える事が可能です。

❹高速作業で作業時間を短縮

乾田直播栽培は、ほ場準備から播種の期間に乾いたほ場でトラクタ作業をするため、効率の良い大型の機械による高速作業が可能となり、**面積当たりの作業時間の短縮**につながります。

メリットを活かして水稲栽培の規模拡大にチャレンジ !!



経営コストの低減効果

出典：「高速高精度汎用播種機を利用した水稲乾田直播栽培～岩手県沿岸南部地域向け栽培マニュアル～」岩手県農業研究センター

効果❶ **固定費が 17% 減少**

播種育苗設備や田植え機、代かきハローを使用しないため、固定費が削減できます！

効果❷ **労働費を 20%削減**

育苗や田植え時の苗運び、代かきなど春作業が不要なため、労働時間が短縮します。したがって、労働費を削減することができます！

乾田直播に切り替えると
移植水稲と比較して所得が３割アップ！



乾田直播栽培と移植栽培の経営収支等の比較※1

項目	乾田直播 (千円)	対移植栽培 (%)
収入 (A)※2	126	108%
経費 (B=C+D)	84	99%
変動費 (C)	52	112%
固定費 (D)	32	83%
労働費	11	80%
所得 (A-B)	42	131%

※1 想定規模
乾田直播：25ha、移植栽培：20ha
※2 収量
乾直：593kg/10a（銀河のしずく）
移植：486kg/10a（ひとめぼれ）H28 ～ 30 年平均

※2 販売単価
銀河のしずく：JA 概算金
ひとめぼれ：経営体販売単価

作業機の汎用化でコスト減を目指す !!

ー水田畑輪作で機械・ほ場をフル活用ー

播種機をはじめ、**乾田直播で使用する作業機には畑作にも活用可能な**ものが多数あり、小麦や大豆、トウモロコシなどを含めた水田畑輪作に取り組むことができます。

水田畑輪作に取り組むことで**作業機の利用頻度が高まり、減価償却費を低減**できます。

〈水田畑輪作の導入例〉

輪作に入れる畑作物として小麦・大豆・子実トウモロコシ等があげられます。一般に、次の輪作体系が導入されています。

パターン①
２年３作体系
（乾田直播→小麦→大豆）

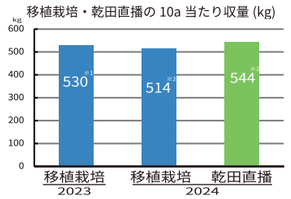


パターン②
３年３作体系
（乾田直播→子実トウモロコシ→大豆）



乾田直播も慣行並みの収量を確保 !!

かつては、出芽・苗立ちの不安定さなどから、乾田直播栽培の収量は移植栽培の約 90%と低い傾向にありました。しかし、近年は、**作業機の性能向上や栽培技術の確立により移植栽培と同等の収量**が見込めます。



※1 2023 年 茨城県 水稲（子実用）の単収データ ※2 2024 年 当社実証ほ場（茨城県）移植栽培・乾田直播の単収データ

栽培暦　乾田直播と移植栽培の組み合わせで作業がこうなる !!

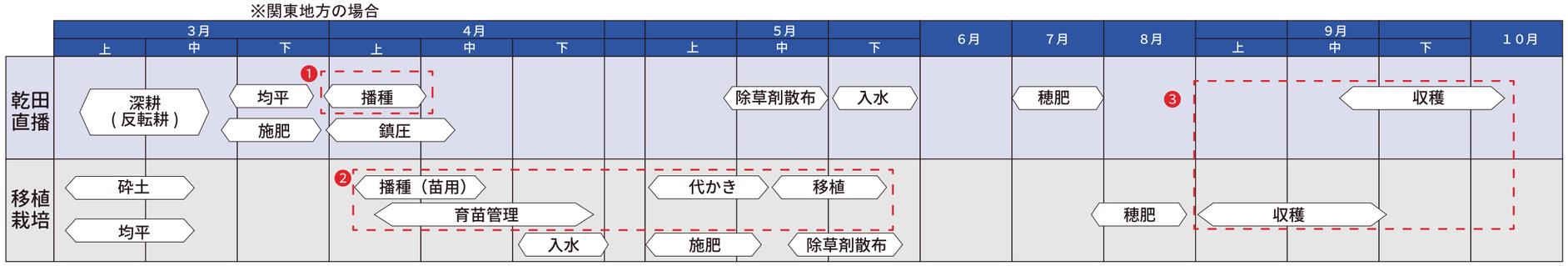
ここに注目 !!

❶移植の苗づくりより前に播種できるので
播種作業が被らない

❷多くの春作業が不要になるので
作業時間を削減できる

❸収穫時期が移植栽培と重ならず
作業の分散ができる

※関東地方の場合



栽培のポイント

作業工程　※黄色文字は乾田直播栽培特有の作業

前年 秋：深耕 → 溝堀り
越冬
本年 春：整地 → 均平 → 施肥 → 畔塗り → 溝堀り → 砕土 → 鎮圧 → 播種（施肥） → 鎮圧 → 雑草防除 → 入水

乾田直播を成功させるポイント

❶排水対策（深耕・溝堀り）

高効率な作業ができるようにほ場を乾かします。

ほ場が完全に乾いていないと・・・
- 播種作業のための大型機械が入れない。
- スピードの出せる畑作用播種機を使用できない。

❷播種前後の土の鎮圧



播種深度を安定させるために、土を締め固めます。

発芽しやすくするために、土と種籾を密着させます。

（漏水の多いほ場では、代かきをしないので漏水対策として土の隙間を減らします。）

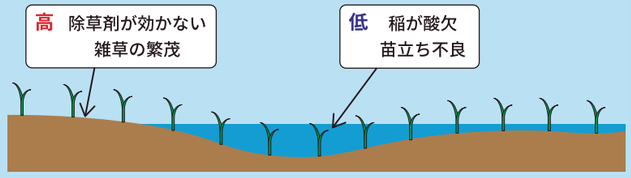
鎮圧せず播種床が柔らかいと・・・
- 播種深度が安定せず発芽時期と発芽率が不安定になる。

播種後鎮圧しないと・・・
- 種籾と土の密着が不十分で発芽に必要な水分を吸収できない。
- 代かきしていないので漏水が多く、適切な水管理が行えない。

❸均平

代かきをしないので苗立ちと除草効果を安定させるために、ほ場を均します。

均平がとれていないと・・・
- 高い部分と低い部分でほ場水分が不均一になり発芽不良箇所ができる。
- 稲丈が短いうちから入水するので低い部分の稲が水没する。
- 高い部分は水が溜まらず一発処理除草剤が効かない箇所ができる。



❹入水前の除草

入水前から噴霧タイプの除草剤を使い、雑草に対処します。

入水前に除草できていないと・・・
- 雑草のほうが稲より成長が早く、稲が生育できなくなる。
- 入水時には雑草が大きくなっており湛水状態で使う一発処理除草剤で対処できなくなる。

導入に適したほ場



- 春先に乾くほ場。
- 漏水が少ないほ場。（代かきをしていなくても水が漏れ難いほ場）

この２つが当てはまるほ場が乾田直播に適しています。

※漏水が多いほ場では、鎮圧や畔塗りによる漏水対策をしっかりと行いましょう。
（表土が砂っぽいほ場は鎮圧による漏水対策の効果が出ない場合がありますので、乾田直播には向きません）

おススメの基本機械体系

●100馬力未満のトラクタ向け

該当トラクタ T.JapanV（65・75・88・98馬力）

❶深耕	❷溝掘り	❸均平	❹畔塗り
			
R16 シリーズ（スガノ農機）	D20 シリーズ（スガノ農機）	L30/40 シリーズ（スガノ農機）	XRV シリーズ（小橋工業）

❺播種床造成（鎮圧）	❻播種		❼鎮圧	❽雑草防除
				
FGR2500 シリーズ（松山）	W25 シリーズ（スガノ農機）	NTP シリーズ（アグリテクノサーチ）	A30 シリーズ（スガノ農機）	JKZ23（井関農機）

●100馬力以上のトラクタ向け

該当トラクタ T.JapanW（115・123・130馬力）

❶深耕	❷溝掘り	❸均平	❹畔塗り
			T.JapanV シリーズまたは 60 馬力未満のトラクタを利用してください
R137,8 シリーズ（スガノ農機）	D25 シリーズ（スガノ農機）	L40/50 シリーズ（スガノ農機）	

❺播種床造成（鎮圧）	❻播種		❼鎮圧	❽雑草防除
				
KE シリーズ（アマゾーネ）	D9 シリーズ（アマゾーネ）	SR シリーズ（松山）	E−CR460 シリーズ（エバース）	JKZ23（井関農機）

作業手順と作業機　基本的な作業　と意味を理解し、栽培成功につなげましょう。

排水対策（①深耕）

作業工程

大事！

①深耕



越冬 | 溝掘り | 整地 | 均平 | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | 鎮圧 | 播種（施肥） | 鎮圧 | 雑草防除 | 入水

目的　**残渣をすき込み、地中への透排水性を向上させる**

前作の残渣は残しておくと均平作業や播種作業の妨げとなるため、残渣をすきこみます。

作業機で下層土を破砕することにより根域を拡大し、透排水性を向上させます。根域の拡大は倒伏防止にもつながります。

作業のコツ

- トラクタでの作業性を良くするためにも反転し土を乾かしておくことが大切です。
- 通常は２０㎝程度の深耕を行います。

主な作業機

❶プラウ

- 土の反転性が高い。
- 残渣のすきこみに優れる。



R138 シリーズ
スガノ農機㈱

粘土の強いほ場では、
凹凸が大きくなりにくい
浅耕プラウの使用がおススメ!!



❷スタブルカルチ（チゼルプラウ・スピードカルチ）

- 硬盤の深さが一定となる。
- 作業後の凹凸が抑えられる。



C165 シリーズ
スガノ農機㈱



APS25 シリーズ
松山㈱

作業最高速 10km/h
素早く粗起しをする場合におススメ!!



凡例　V：T.JAPAN Vシリーズ　X：T.JAPAN Xシリーズ　W：T.JAPAN Wシリーズ　Big：Big-Tシリーズ

浅耕プラウ

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	ボディ数	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
R125,6シリーズ	V X W	60～120	5・6	12～18	4.0～6.0	スガノ農機(株)
R137,8シリーズ	W Big	110～160	7・8			

プラウ

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	ボディ数	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
R16シリーズ	V X W	45～100	2・3	16～32	5.0～8.0	スガノ農機(株)
R20シリーズ		70～100	2～4	20～32		
カイロスシリーズ	Big	～260	3～6	25～33	ー	アマゾーネ

スタブルカルチ

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
C196/255/3110シリーズ	V X	45～100	250	10～35	5.0～10.0	スガノ農機(株)
C3812/4414シリーズ（折りたたみ式）	Big	130～150	370	6～35	5.0～8.0	
		150～180	430			

チゼルプラウ

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
B259ABQ1	V X	95	245	5～30	8.0～12.0	スガノ農機(株)

スピードカルチ

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	ボディ数	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
APS19シリーズ	V	～75	190	8～25	4～8	松山(株)
APS25シリーズ	V X W	60～115	250			

輪作ほ場の前作がこんな時は…

小麦（秋播き）の場合

収穫後すぐに梅雨に入るため、作業ができる日が限られてきます。このような場合は、スタブルカルチやチゼルプラウのように素早く作業できる機械でとりあえず粗起しをしておく方法もおススメです。



C165 シリーズ
スガノ農機㈱

大豆の場合

収穫後から播種までにゆとりがあるため、入念にほ場準備を行うことができます。残渣物をほ場の下層にすき込むために適しているため、プラウ耕（反転作業）をおススメします。



R163シリーズ
スガノ農機㈱

排水対策（②溝堀り）

作業工程

深耕 → ②溝掘り（大事！越冬） → 整地 → 均平 → 施肥 → 畔塗り → ②溝掘り → 砕土 → 鎮圧 → 播種（施肥） → 鎮圧 → 雑草防除 → 入水

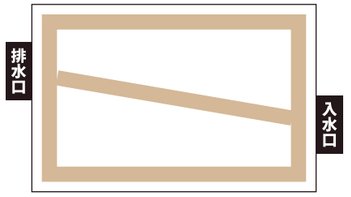
目的　表面排水を向上させる

排水性が悪いほ場では、播種後に地表面に水がたまった状態が続き酸欠で種籾や発芽したての稲が枯死してしまうので、溝を掘って表面の排水性をよくしておきます。

作業のコツ

- 排水性がよいほ場でも、隣接する上側のほ場が移植栽培の場合は、移植ほ場に隣接した畔から水が浸透してくるので畔際に溝を掘り、溝より内側に水が入らないようにします。
- 前年のうちに掘っておくとほ場が乾いて、春作業に入りやすくなります。その後、春作業で溝が埋まってしまいますので、播種前にもう一度掘ります。

明渠施工例



※ ：走行ライン

ほ場外周に溝を掘り地表面排水を促します。
排水不良のほ場では排水口に向けて中央にも明渠を掘ります。
（漏水の多いほ場では、播種前の溝堀りは移植ほ場が隣接している畔際のみ行います。）



ほ場内だけじゃなく、ほ場外への排水路確保も重要だよ！
明渠は排水口につなげておいてね。

主な作業機

溝掘り機

❶ボトムプラウタイプ

- 中〜大型向けが多い。
- 高速作業が可能。
- 湿潤土壌でおススメ。また駆動する部分がないので石のあるほ場にも対応。



D20 シリーズ
スガノ農機㈱

凡例　V：T.JAPAN Vシリーズ　X：T.JAPAN Xシリーズ　W：T.JAPAN Wシリーズ　Big：Big-Tシリーズ
B：BFシリーズ　N：NTシリーズ　R：RTSシリーズ

型式	トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
D20/25 シリーズ	V X	30〜100	15 / 地表25、溝底18	20/25	4.0〜6.0	スガノ農機(株)
D25シリーズ（リバーシブル）	W	60〜100	地表25、溝底18	25		
PC-Bee	N B	ー	14	15	3.0〜5.0	(株)富士トレーラー製作所
FAMH15 シリーズ	R N B ※一部	18〜30	15	10〜20	2.0〜6.0	(株)IHI アグリテック

❷ロータータイプ

- 小〜中型向け。（畔塗り用トラクタ向け。）
- ラセンタイプより高速。
- ローターで強制排土するので詰まりにくい。
- 崩れにくいきれいな明渠ができる。
- 土の湿りに弱い。
- 石の多いほ場では爪等が破損するおそれがあり不向き。



RD252 シリーズ
松山㈱

型式	トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
RD252 シリーズ	R N B ※一部	20〜30	地表25、溝底18	18〜25 /18〜30	1.5〜3.0	松山(株)

❸ラセンタイプ

- 小〜中型向け。（畔塗り用トラクタ向け。）
- 作業速度は0.2〜2.5km/hで遅め。
- 崩れにくいきれいな明渠ができる。
- 深い明渠ができる。
- 土の湿りに弱い。
- 石の多いほ場では爪等が破損するおそれがあり不向き。



OM312 シリーズ
松山㈱

型式	トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
RTR301 シリーズ	R N B	20〜60	地表35、溝底26	30（最大）	0.2〜2.5	小橋工業(株)
OM312 シリーズ	N B	30〜55	地表35、溝底25		0.5〜2.5	松山(株)

サブソイラ

明渠だけでは排水性が不十分なほ場ではサブソイラ等による補助暗渠の施工も有効です。
（硬盤層が破砕され漏水しやすくなるので前年のうちに施工します。）



SAL300 シリーズ
松山㈱

型式	トラクタ	適応馬力(PS)	規格	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
S60シリーズ	V X W	70〜90	2本爪	30〜60	2.0〜4.0	スガノ農機(株)
		80〜160	3本爪			
SAL200 シリーズ	V X	60〜100	2本爪	25〜60	2〜4	松山(株)
SAL300 シリーズ	V X W	70〜120	3本爪			

③整地 ④均平

作業工程

深耕 | 溝掘り | 越冬 | ③整地 | ④均平（大事！） | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | 鎮圧 | 播種（施肥） | 鎮圧 | 雑草防除 | 入水

ポイント　精密な均平作業が大切

乾田直播では移植栽培よりも稲が短い状態で入水するため、精密な均平度合いが必要です。移植栽培とは異なり代かきを行わないため、レベラーを用いてほ場をならします。

ほ場の高低差が大きく不安のある方は、越冬前に一度ならしておき、春に仕上げをするといった丁寧な作業も選択可能です。

作業のコツ

- 均平作業をするにはあらかじめ**作業しやすい環境を整えておく**ことも大切です。
  残渣物があるとレベラーのブレードに滞留して作業の妨げとなるので、あらかじめしっかりとすき込んでおき分解させます。
  また、大きな土塊が多かったり凹凸がひどく、レベラー作業が行い難い場合はあらかじめパワーハローなどで整地をしておきます。

- ほ場が大きいほど均平が取れていないと水が行き渡りません。
  仕上がりは数 ha 規模のほ場でも高低差 10 ㎝以内になるようにします。

主な作業機

❶レーザーレベラー

- 均平精度が±1～2cm程度と精密な均平作業が可能。



L40 シリーズ
スガノ農機㈱

❷GPSレベラー

- GPS衛星を利用してほ場の形と高低差を測量し、高低差マップがつくられる。
- マップを基に効率的な走行が行える。



L40 シリーズ
スガノ農機㈱



Q. 直装式とけん引式ってどう違うの？



直装式は、ほ場の四隅まで丁寧な均平作業を行うことができ、けん引式は、適合するトラクタ種類が多いというメリットがあります。

	直装式	けん引式
後進作業	可	不可（ほ場の四隅は作業不可）
トラクタサイズ	大型向き	中型～大型
適合トラクタ	一部機種不適合	適合機種多い

凡例　V：T.JAPAN Vシリーズ　X：T.JAPAN Xシリーズ　W：T.JAPAN Wシリーズ　Big：Big-Tシリーズ

レーザーレベラー

型式	適応トラクタ	適応馬力（PS）	方式	作業幅（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
L30/40シリーズ	V X W	75～125	直装式	400	8.0以下	スガノ農機(株)
L50シリーズ	W Big	115～160		500		
L32/41シリーズ	V X W	40～110/60～140	けん引式	320/410		
L50シリーズ	Big	120～160		500		

GPS レベラーで均平作業をより簡単に !!

ICT でスマートな作業を

レベラーが情報を基に上下しながらほ場を均平にする仕組みは同じですが、レーザーレベラーは発光機の情報を、GPS レベラーは GPS 情報を元に稼働しています。

Q. レーザーと GPS それぞれの強みは？

レーザーレベラー	・必要機器の合計が GPS と比べると安い ※構成により異なります ・小面積のほ場では、 ±1 ～ 2cm の均平精度
GPS レベラー	・発光機をセットする手間がない ・レーザー光線の混線がなく、 同じ地域で、 同時使用が可能



適応トラクタ：T.JapanV、T.JapanW、BF(BF25 を除く) シリーズ

〈基本構成〉

レベラー本体はレーザーレベラーと同じですが、加えて GPS ガイダンスシステム、PGS データコンバータなどが必要となります。

①GPS ガイダンスシステム（ディスプレイ＋GNSS 受信機）	取り扱い型式は多数！ 構成例をご確認ください
②GPS データコンバータ	GNSS 受信機が受信した高さ信号をレーザー信号に変換し、レーザーコントローラに送信
③レーザーコントローラ	レーザー信号によってレベラーの高さを調整
④レベラー本体	直装式、けん引式ともに使用することが可能



〈構成例〉

①GPS ガイダンスシステム（ディスプレイ＋GNSS 受信機）	②GPS データコンバータ	③レーザーコントローラ
GFX-1060APMDBOX（ニコン・トリンブル製）	GDC200A（アグリコントロールシステム製）	MD10J-I（直装式に適合）
		MD20LJ（直装式に適合）
X25-AGS-2（トプコン製）		MCB-2（けん引式に適合）



⑤施肥

作業工程

越冬 → ⑤施肥 → 入水

深耕 → 溝掘り → 整地 → 均平 → ⑤施肥 → 畔塗り → 溝掘り → 砕土 → 鎮圧 → 播種（施肥） → 鎮圧 → 雑草防除

ポイント　移植栽培より施肥量を多くする

基肥散布の場合、均平後にブロードキャスターなどで撒き、パワーハローなどで砕土を兼ねて混和します。播種同時施肥機を使うことで作業工程を省力することもできます。

追肥には、水を張った後にも施肥することができるブームスプレーヤーなどを使います。

栽培のコツ

- 乾田期は、基肥中の即効性の窒素成分が脱窒・流亡しやすいため、**施肥量は移植栽培に比べ 1.5 倍程度**を目安に行います。
  ※施肥量は土壌や気象条件、品種により異なるため、地域の栽培指針に従いましょう。
- 乾田直播と大豆などの転作作物を取り入れた輪作水田ほ場は、地力損耗が大きく、リン酸も不足しやすくなります。**安定した収量を得るために、地力維持やリン酸供給に有効な堆肥を施用**することをおススメします。
- 基肥一発体系の場合は、肥効を乾田直播に合わせた専用の一発体系肥料を使用します。

主な作業機

❶ブロードキャスタ

- 広範囲に散布可能で省力作業が可能。
- 粒状・砂状など用途が広い。
  ※散布できる肥料は機種により異なります。



中型シリーズ
㈱ IHI アグリテック



ZA-X シリーズ
アマゾーネ

凡例　V：T.JAPAN Vシリーズ　X：T.JAPAN Xシリーズ　W：T.JAPAN Wシリーズ　Big：Big-Tシリーズ

❶

型式	適応トラクタ	適応馬力（PS）	ホッパー容量（ℓ）	散布幅（m）	作業速度(km/h)	メーカー
MPシリーズ	V X W	50～	600・800・1,000	6～14 ※片側	4～8	松山(株)
MPWシリーズ		60～	700	10～21 ※片側	4～10	
中型シリーズ		40～120	600・1,200	5～22		(株)IHIアグリテック
大型シリーズ	V X	55～	750・1,000	9～11	ー	㈱ササキコーポレーション
BC600/800シリーズ	V X W	45～80/60～120	600/800	4～14	3～9	(株)タカキタ
ZA-Xシリーズ	V X	ー	600～1,750※増枠を含む	10～18	ー	アマゾーネ
ZA-Mシリーズ	W Big		1,000～3,000※増枠を含む	10～18/18～28/24～36		
ZA-Vシリーズ			1,400～4,200	10～21/18～28/28～36		

※適応トラクタは資材の積載量により異なります

❷自走式マニュアスプレッダ

- 小回りが利くため、ほ場の隅や狭いほ場でも効率的な散布が可能。



DAM シリーズ（大型モデル）
㈱デリカ

❷

型式	最高速度（km/h）	ホッパー容量（kg）	散布幅（m）	コンベア速度(m/min)	メーカー
DAMシリーズ(中型モデル)	前進7.8～10.0、後進2.2～5.8	1,300～1,800	2～10	0.60～2.61	（株）デリカ
DAMシリーズ(大型モデル)	前後進8.3～9.1	2,500～3,500	2～15	0.47～1.89	

❸けん引式マニュアスプレッダ

- 小型から大型まで種類が豊富。
- 自走式より安価。



PD シリーズ
㈱タカキタ

堆肥を散布するときにおススメ!!



❸

型式	適応トラクタ	適応馬力(PS)	装着方法	ホッパー容量(kg)	散布幅(m)	コンベア速度(m/min)	メーカー
DXシリーズ	V X W	20～135	トラクタヒッチ	1,500～8,800	2～15	0.45～2.4	（株）デリカ
DX-WSシリーズ		45～135	専用オートヒッチ	3,000～5,000		0.45～1.81	
TMSシリーズ(大型)	V X W Big	60～180	標準ヒッチ	5,600～10,400	3～12	ー	(株) IHIアグリテック
THBシリーズ		80～200		6,800～10,400		0～4.2 ※プッシュゲート速度	
TMBシリーズ	V	35～80	標準or倍角ヒッチ	3,000～5,000	3	0.5～2.7	
SSY,SXT,SXSシリーズ	V X W Big	80～200	トラクタヒッチ (一部、専用オートヒッチ)	1,500～6,500	2～15	0～2.3	(株) ササキコーポレーション
DL,DHシリーズ (中型マニア)	V	40～80	2Pけん引 ドローバけん引	2,100～3,000	1.0～11.0	ー	（株） タカキタ
PDシリーズ	V X W Big	70～190	ドローバけん引	7,200～12,000	3～12	ー	

※散布幅は堆肥の性状により変わります

ザルビオ® 連携でムダな肥料を無くす!!

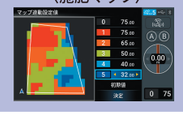
ICT でスマートな作業を

人工衛星からの画像等を AI が解析し、センシングマップを作成
〈センシングマップ〉



※ザルビオ® フィールドマネージャーの画面

連携する作業機に施肥マップを読み込ませると、可変施肥・可変散布を行うことができます
〈施肥マップ〉





ザルビオ®フィールドマネージャーは、JA全農が推奨するAIを活用した栽培管理システムです。

マップ連動の可変施肥を使うと、品質・収量の安定化や肥料代の低減が期待できるよ!!



連携製品	型式	ガイダンスシステム
ブロードキャスタ (㈱ IHI アグリテック)	GPS ナビキャスタ	ー
ブロードキャスタ (アマゾーネ)	ZA-V シリーズ	GFX-1060（ニコン・トリンブル） X35（㈱トプコン）

⑥畔塗り
⑦砕土

作業工程

越冬

深耕 | 溝掘り | 整地 | 均平 | 施肥 | ⑥畔塗り | 溝掘り | ⑦砕土 | 鎮圧 | 播種（施肥） | 鎮圧 | 雑草防除 | 入水

畔塗り　ほ場の漏水を防ぐ

畦畔からの漏水が多いと、入水管理の手間が増えるだけでなく、除草剤や肥料の流亡による稲の生育への悪影響が起こる可能性があります。

主な作業機

型式	適応トラクタ	適応馬力 (PS)	作業速度 (km/h)	適応元あぜ高さ (cm)	メーカー
XRV シリーズ	V X	48～104	0.2～1.0	27～37/22～32	小橋工業（株）
ZR シリーズ		50～105	0.4～1.0	28～35/35～45	
KA53 シリーズ	V	50～70	0.4～2.0	～35	(株)ササキコーポレーション

砕土　発芽率を向上させる

土壌表面の砕土率が低いと播種深度にバラツキが出やすくなり、発芽不良につながります。均平作業や肥料の混和作業の後に土塊が残っている場合は、砕土作業を行います。

作業のコツ

- なるべくほ場が乾いている時に砕土を行うことで、砕土率をあげることができます。
- **20mm以上の土塊が 30%以下**になるように砕土しましょう。

主な作業機

凡例 V：T.JAPAN Vシリーズ X：T.JAPAN Xシリーズ W：T.JAPAN Wシリーズ Big：Big-Tシリーズ

❶

型式	適応トラクタ	適応馬力（PS）	耕幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
V25/30シリーズ	V X W	65～120/70～120	250/300	5～20	8.0以下	スガノ農機(株)
FGR2500/3000シリーズ		70～140/85～160	250/300	8～25	2～8	松山(株)
V40シリーズ	W Big	100～180	400	10～25	8.0以下	スガノ農機(株)
FGR3500シリーズ		100～170	350	8～25	2～8	松山(株)

型式	適応トラクタ	適応馬力（PS）	作業機重量※2（kg）	作業深さ（cm）	作業幅（cm）	メーカー
KE02-150※1	W	65～150 75～150	1,220kg～ 1,320kg～	～20	2.5/3.0	アマゾーネ
KE02-190※1	Big	90～190	1,320kg～ 1,400kg～ 1,619kg～		3.0/3.5/4.0	

※1 KE02シリーズは現状Cat.3ピンのみのため、別途、変換ボールが必要です。　※2 ローラー込み。

❷

型式	適応トラクタ	適応馬力（PS）	作業幅（cm）	作業深さ（cm）	作業速度（km/h）	メーカー
LXE30シリーズ	V X W	80～120	260、280、300	8～15	1.5～10.0	松山(株)

❶パワーハロー（バーチカルハロー）

- 砕土・鎮圧ができ、鎮圧効果も高い。
- 耕盤ができにくい。
- 2～8km/h の高速作業が可能。



FGR2500 シリーズ
松山(株)



KE02-150
アマゾーネ

播種前の鎮圧を省略したい方におススメ



❷グランドハロー

- 最高作業速度 10.0km/h と高速での砕土作業が可能。
- 転圧輪付き。



LXE30 シリーズ
松山(株)

高速作業をしたい方や圃場の土が砕けにくい方におススメ



井セキのロボトラで、作業を無人化 !!



〈TJW1233R〉

ポイント ❶省力化

ロボット単独作業で搭乗時間が 78.9%削減

全ての工程をトラクタに人が搭乗して作業する場合に比べ、外周作業（有人搭乗）＋ロボット作業（無人）にすることで、人が搭乗して行う作業時間が約 78.9%削減できます。

ポイント ❷効率化

協調作業で作業時間が 39.5% 削減

同じ時間で作業面積が約 1.4 倍ってことだね



ロボット作業 (無人)＋標準的なトラクタ (監視用・有人搭乗) の 2 台で協調して することで、人が搭乗して行う作業時間が約 39.5%削減できます。
1 台（無人ロボット）が整地、もう 1 台（有人搭乗）が播種のように異なる作業を 2 台連携することで適期を逃さない作業の実現にもつながります。

ポイント ❸高精度化

誤差数 cm 単位の精度で作業が可能

傾斜補正用 IMU センサを内蔵した RTK-GNSS アンテナ（2 周波対応）を装備し、誤差数 cm の高精度測位で作業の精度を高めます。※1

※1：高精度位置情報サービスが必要です。

詳細は、井関農機㈱の商品情報をご覧ください

井関農機　ロボトラ

ICT でスマートな作業を

〈選べる作業モード〉

自動操舵モード　作業機・基準線を登録すると作業走行経路が自動で生成され、直進作業をアシスト。

ロボットモード　ほ場外周を走行し、X25で設定を行う。リモコン/タブレットを持ってトラクタを監視できる位置から作業開始。

〈適応作業〉

	耕起・深耕・砕土					播種	施肥
	ロータリー	アッパーロータリー	バーチカルハロー	スタブルカルチ	サブソイラ	ロータリー装着型播種機	ブロードキャスター（電動）
自動操舵モード	○	○	○	○	○	○	○
ロボットモード	○	○	○	○	※	○	※

・各モードで装着可能な作業機、作業条件は異なります。　・適応作業および作業機は順次追加予定です。　※作業条件に一部制限があります。

⑧鎮圧

作業工程

深耕 | 溝掘り | 越冬 | 整地 | 均平 | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | ⑧鎮圧 大事！ | 播種（施肥） | ⑧鎮圧 大事！ | 入水 | 雑草防除

目的 発芽率向上と漏水防止　※漏水防止には丁寧な畔塗りも重要です

鎮圧は**発芽を左右するので大切です。**播種前と播種後にそれぞれ行います。

播種**前**鎮圧：播種深度を安定させるために、土を締め固めます。

播種**後**鎮圧：発芽しやすくするために、土と種籾を密着させます。

播種前鎮圧

土が柔らかい状態では播種深度が深くなることがあるので適切な硬さに播種床を整えます。播種深度が安定すると発芽のタイミングが揃い、発芽率も向上します。

作業のコツ

- 播種床硬さの目安。
  （片足のかかとに全体重をかけて踏み込んだ時の足跡深さ）

東北南部より南	5 cm
東北北部より北	4 cm

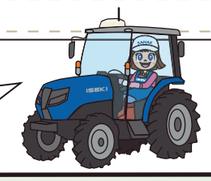
- もとから十分に土が硬くなっている場合は播種前の鎮圧を省略できます。

播種後鎮圧

土を密着させて種籾が吸水しやすくし、土の隙間をなくして漏水を防止します。

作業のコツ

- 播種機の鎮圧ローラーだけでは密着が不十分で種籾が土壌中の水分を十分に吸収できないことがあるので漏水しにくいほ場でも播種後の鎮圧は必ず行います。
- 漏水しやすいほ場では複数回繰り返し鎮圧することで表面付近の土の隙間をなくし、水が通りにくくして浸透を防止します。
- 漏水を防止するにはほ場が乾いているときに鎮圧しても効果が出ないので、作業できる範囲で土が湿っている時に行います。



漏水防止には畔際の鎮圧も重要だよ！
作業機の鎮圧がかかりにくい場所だから、
トラクタのホイールで踏んで鎮圧しよう。

主な作業機

鎮圧ローラー

ローラー部の歯の有無による違いがあります。



A30 シリーズ
スガノ農機(株)

歯あり → ❶ケンブリッジローラー



等間隔に歯付きリングが並んだローラー

歯なし → ❷K 型ローラー



回転方向が滑らかな円形のローラー

Q. ケンブリッジローラーと K 型ローラーってどう違うの？



ケンブリッジローラー

長所
- 歯による砕土効果により簡易砕土に向く。
- 直装式とけん引式両方選択できる。

短所
- 粘土質の強い土壌では土が付きやすい。

K 型ローラー

長所
- 播種した種籾を掘り返し難い。（播種深度を浅くしなければならない寒冷地での鎮圧による種籾露出を抑えられる。）
- 形状的に土が付きにくく、更に付きにくいゴムローラータイプもある。

短所
- 直装式がない。

Q. 直装式とけん引式ってどう違うの？



直装式

長所
- ローラーを持ち上げて枕地旋回することでほ場全面を均一に鎮圧できる。

短所
- 作業幅が狭い。

けん引式

長所
- 作業幅の広いものがあり、作業効率が高い。

短所
- ほ場の四隅が鎮圧できない。
- 枕地の鎮圧回数が多くなるので、部分的に鎮圧過多で発芽不良になる場合がある。

❶ケンブリッジローラー

凡例 V：T.JAPAN Vシリーズ X：T.JAPAN Xシリーズ W：T.JAPAN Wシリーズ Big：Big-Tシリーズ

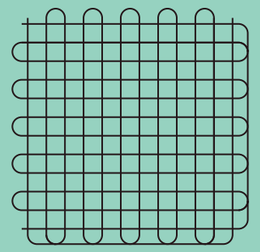
方式	型式	トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅(cm)	作業機質量(kg)	作業速度(km/h)	メーカー
直装式	A24シリーズ	V X	60～	240	805	～10.0～	スガノ農機(株)
	A30シリーズ			300	1,000		
けん引式	A43/63シリーズ	V X W	75～/85～	430/630	2,520/3,160		
	E-CR460シリーズ	W	65～	460	2,765	ー	エバース
	E-CR630シリーズ	Big	75～120	630	3,515		

❷K 型ローラー

方式	型式	トラクタ	適応馬力(PS)	作業幅(cm)	作業機質量(kg)	作業速度(km/h)	メーカー
けん引式	TKR2521シリーズ	V X	50～100	250	1,800	4～5	(株)IHIアグリテック
	TKR3021シリーズ	V X W	65～135	300	2,150		

作業方法

ほ場に凹凸が残らないよう縦方向、横方向の走行を繰り返して鎮圧します。



作業軌跡（けん引式）

作業の省略

ケンブリッジローラにヘラ状のタイン（クロスボード）を取り付けることで、深耕により凹凸したほ場でも表土を均しながら鎮圧することができます。
前年にレベラー作業を行っているなど、元から均平が十分にとれているほ場であれば、均平作業を省略しケンブリッジローラのみで播種床造成が可能となります。

※砕けにくい土質では砕土が不十分になる場合もあるので、土質にあった機械を選択しましょう。



ヘラ状のタイン

⑨播種

作業工程

越冬

深耕 | 溝掘り | 整地 | 均平 | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | 鎮圧 | ⑧播種 | 鎮圧 | 雑草防除 | 入水



ポイント　播種深さを安定させ適切な深さで播く

発芽率を安定させるため、播種深さを均一にすることが重要です。播種深さは地温や土壌の乾燥しやすさを考慮して設定します。

作業のコツ

● 一般的に播種深さは**寒い地域では浅く、暖かい地域では深くします。**
※暖かい地域でも播種深さが3cmを超えると発芽のタイミングが揃わなかったり、発芽率が低下する場合があります。

播種深さ目安

東北南部より南	2.5 ㎝
東北北部より北	1.5 ㎝

● 播種前作業も含め**早期作業を心がけましょう。**移植栽培のほ場準備のため隣接ほ場が湛水を始めると浸透水によりほ場が湿って播種ができなくなる場合があります。播種適期は4月中旬から5月上旬が一般的ですが、**トラクタがほ場に入れるようになれば早期に播種**することができます。

● 目標となる苗立ち本数は100本 / ㎡となっており、地域の気候に合った量を播種しましょう。

播種量目安

暖地・中間地	4～5 kg
寒地	5～7 kg

● 条間が15㎝程度の密条となっている機械が多いので、2条おきの播種とすることで30㎝程度の条間にします。

条間目安

北海道以外	30 ㎝
北海道	15 ㎝程度

主な作業機

❶グレンドリル方式 … 乾田直播で最も一般的な播種方式で、条播のため高速作業が可能

ドリルシーダー

(1)W25シリーズ
(2)W30シリーズ　スガノ農機㈱



W25 シリーズ
スガノ農機㈱

・種子の繰り出し精度が高く調整も容易。
・施肥機を搭載し、同時施肥も可能。

高速播種におススメ

シードドリル

(3) D9シリーズ　アマゾーネ



D9 シリーズ
アマゾーネ

・種子ホッパー容量が大きく、補充回数の低減が可能。
・パワーハローとの組み合わせも可能。
（詳細は③コンビネーションドリル方式参照）

大規模ほ場におススメ

高速汎用施肥播種機

(4)NTPシリーズ　アグリテクノサーチ㈱



NTP シリーズ
アグリテクノサーチ㈱

・多品目で高精度の点播が可能。
・肥料を播く位置を選択可能。
▶播種溝内への緩効性肥料の施肥が可能。

病害や倒伏軽減におススメ

❷スリップローラー方式…鎮圧ローラーにより播種深度が安定しやすく、除草剤が効きやすい播種方式

(5) SRシリーズ
松山(株)



・ロータリーとシーダーが一体となっているため、装着バランスに優れている。
・枕時工程を少なくすることが可能。
・後方のローラーがPTO駆動で回転するため。しっかりとした鎮圧が可能。

湿田や降雨の長い地域におススメ

播種同時施肥で作業の時短しませんか？　※施肥機はオプションとなります。

施肥機を搭載したシーダーで播種することで、ほ場準備期の施肥（混和）作業を省略でき、より作業時間を短縮することができます。ただし、作業機重量が増加するため、馬力の高いトラクタが必要となります。

❸コンビネーションドリル方式 …シードドリルとパワーハロー (バーチカルハロー) を組み合わせることで、砕土・整地・播種・鎮圧の同時作業が可能

(6)CATAYAシリーズ　アマゾーネ



Cataya 3000 Supecial
アマゾーネ

・パワーハローのKE02シリーズに組み合わせられるハロー装着型シードドリル。
・シードドリルのD9(3)も「リフトパック」システムによりKE02シリーズと組み合わせることが可能。

同時作業による効率化を目指す方におススメ

凡例　V：T.JAPAN Vシリーズ　X：T.JAPAN Xシリーズ　W：T.JAPAN Wシリーズ　Big：Big-Tシリーズ

	適応トラクタ	適応馬力(PS)	条数および条間	種子ホッパー容量(L)	施肥タンク容量(L)	同時施肥	車速連動
(1)	V X W	65～※1	条数：16条 条間：15.6cm	450	225※2	△ 基本は全層施肥	○ 機械式
(2)			条数：20条 条間：15cm	520	315※2		
(3)	W	65～	条数：18～33条 条間：12.0/16.6cm	450～1,380※3	―	―	○ 機械式
(4)	V X	65～	条数：6/8条 条間：14～23.5cm	90/120	280/320	○	○ （モーター駆動）
(5)	V X W	75～135	条数：8・10・12・14条 条間：15cm～	100・125・150・175	180	○	○※4 （モーター駆動）
(6)	Big	(100PS～)	条数：24～32条 条間：12.5cm	850～1,730※3	―	△ 基本は全層施肥	○※4 ※5 機械式

※1：施肥機を組み合わせる場合は、W25シリーズで80PS～、W30シリーズで100PS～　※2：オプション品　※3：増し枠装着時　※4：播種・施肥共に可能
※5：AG-PORT付きトラクタに装着した場合

精密播種で苗立ちの安定化 !!

ICT でスマートな作業を

自動操舵機能付きトラクタを使うと自動走行によって隣接条合わせが容易になり重ね合わせ精度が向上します。
また、オペレーターの作業負荷低減にもつながり、習熟度の低いオペレーターでも安定した作業が行えます。

〈後付け自動操舵システムの例〉

自動操舵補助システム	メーカー
TG3 APMD RTK KIT (Track-GuideIII)	ニコン・トリンブル
XD-AGS-2	トプコン

※取り付けるトラクタに合わせた取り付け部材が別途必要です。



● 対応トラクタ（オプション）
T.JapanV、T.JapanW シリーズ

播種作業のほかに、耕うん・散布・防除といった作業でも活躍します！

詳細は、井関農機㈱の商品情報をご覧ください

井関農機　自動操舵

⑩雑草防除

作業工程

越冬

深耕 | 溝掘り | 整地 | 均平 | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | 鎮圧 | 播種（施肥） | 鎮圧

大事！ ⑩雑草防除



ポイント　入水前の除草が大事

早期に発生した雑草は大きく生育し被害も大きくなりますので、入水前（湛水管理前）の雑草防除が大切です。除草剤を適期に散布できるかどうかで除草の成否が決まります。

作業のコツ

● 通常は **乾田期に２回、入水後に1回（以上）の３回除草剤を散布します。**

（発芽前の早期に1回、入水時期が近づいてから１回行い、入水時に草が生えていないようしっかり除草します。）

１回目散布

発芽前に生えた雑草を枯らし、後発雑草がしばらく生えてこなくします。

散布時期	発芽 3 日前 前後（土中の種子の状態で確認）
薬剤の種類	非選択性茎葉処理剤（ラウンドアップなど）＋土壌処理剤（マーシェット乳剤など）
対象雑草	すべて
注意点	● 発芽（土から芽が出た状態）すると非選択性茎葉処理剤の薬害が出るので撒けない。 ● 撒く時期が早すぎると土壌処理剤の残効が早期に切れてしまい後発雑草が多発する。

２回目散布

入水までの間に生えた雑草を、除草剤が効かない大きさになる前に枯らします。

散布時期	入水前
薬剤の種類	選択性茎葉処理除草剤（クリンチャーバスなど）
対象雑草	主にノビエ
注意点	● ノビエの葉齢が進むと除草剤が効かないので、大きくなる前に散布します。 （ノビエの成長が早い場合は入水時期まで待たずに散布し入水前に再度散布する） ● 散布後、効果発現まで入水できない薬剤もあるので薬剤の説明をよく読み散布日を決めます。

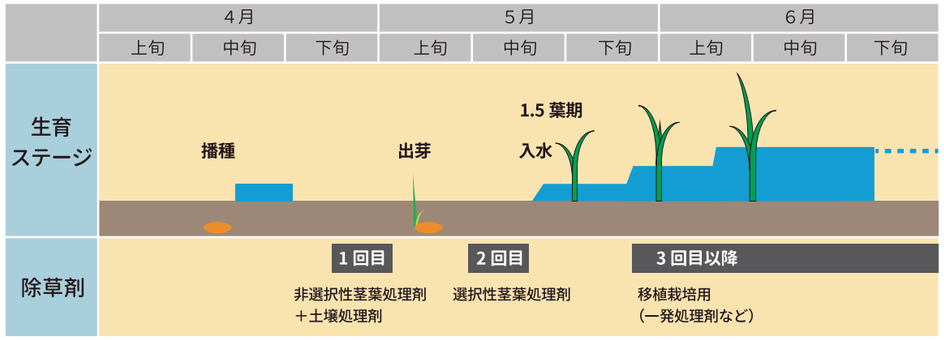
３回目以降

移植栽培と同様の雑草管理を行います。

散布時期	入水後（一発処理除草剤の使用できる水位にしても稲が水没しなくなったら施用します。）
薬剤の種類	湛水状態で使用する除草剤（一発処理除草剤など）

その後、後発雑草が出てきたら移植栽培と同様に中・後期剤などで対処します。

※関東地方の場合



※薬剤によって乾田直播と移植水稲両方で使用可能なものやどちらかでしか使えないものがあります。必ずラベルや農薬メーカー提供の技術資料などで適用を確認のうえ使用してください。また、混用の際は混用事例集などで問題がないことを確認してから使用してください。



1回目の散布日の目安が知りたい場合は、愛知県農業総合試験場発行の「不耕起V 溝直播栽培の手引き（改訂第4 版）」に稲の発芽日の予測方法が紹介されているから参考にしてね。

主な作業機

乾田期に使用可能な除草剤の多くは、水で希釈する噴霧剤ですので乗用管理機やブームスプレーヤーなどの防除機で散布します。

❶乗用管理機（ハイクリブーム）

● 条間を通りながら作業できる。
● 畑作物の中耕培土作業にも利用できる。（JKZ23）



JKZ23
井関農機㈱

凡例 V：T.JAPAN Vシリーズ X：T.JAPAN Xシリーズ W：T.JAPAN Wシリーズ Big：Big-Tシリーズ

型式	液剤タンク容量(ℓ)	散布幅（m）	粒剤タンク容量(ℓ)	散布幅（m）	散布速度（km/h）	メーカー
JKZ23	600	16.5	ー	ー	～12.7（最高速度）	井関農機㈱
BSA-651/951シリーズ	600/850	9.9～15.9	100	15	～4	㈱丸山製作所
BSA-1062シリーズ	1000	11.1～18.3	ー	ー	～5	

移植栽培用の一発剤と異なり、噴霧剤はほ場全面にムラなく均一に散布することが必要です。GPSガイダンスを利用することで散布工程の隙間、重複散布が避けられ防除むらや薬害がなくなります。特に大区画ほ場、不定形ほ場などで効果的です。（詳細はP19参照）

❷ブームスプレーヤー

● 散布幅タンク容量ともに大きいものが多い。
● 100PS以上のトラクタに対応するものが主流。
● トラクタが通る部分は条を空ける必要あり。



BSM-1070 シリーズ
㈱丸山製作所

型式	トラクタ	適応トラクタ重量（kg）	液剤タンク容量(ℓ)	散布幅（m）	メーカー
BSM-1070シリーズ	V ※上位クラス	3600以上	1100	14.1 ～ 22.5	㈱丸山製作所
BSM-1270/1670シリーズ	W	4000以上/4600以上	1300/1600		
BSM片ブームシリーズ	W	ー	1,050/1,250/1,500	7.5～17.1	㈱やまびこ

※適応トラクタ重量は目安とお考え下さい。また、別途フロントウェイトが必要です。

❸ドローン

● 遠隔操作で作業負荷が少ない。
● 対応薬剤が限られる。
● 資格や申請が必要。



T25
㈱丸山製作所

型式	液剤タンク容量（ℓ）	散布幅（m）	粒剤タンク容量（ℓ）	散布幅（m）	メーカー
MG-1P	10	4	10	4	㈱丸山製作所
T10/25	20	4～7.5	20	8	

水管理

作業工程

越冬

深耕 | 溝掘り | 整地 | 均平 | 施肥 | 畔塗り | 溝掘り | 砕土 | 鎮圧 | 播種 (施肥) | 鎮圧 | 雑草防除



ポイント　水没による酸欠に注意

一時通水（走水）

発芽を安定させるため、播種後ほ場が乾いている場合は走水程度の入水を行い、土壌表面に水を行渡らせ、種子に水分を供給して発芽を促します。

また、雨により土壌表面に硬い層が形成された場合も一時通水を行い土を柔らかくして発芽しやすくします。

入 水

全体的に芽が出揃う1.5葉前後に入水します。

作業のコツ

● はじめのうちは稲の水没に注意し、生育を見ながら徐々に水を入れていきます。

播種～ 1.5 葉

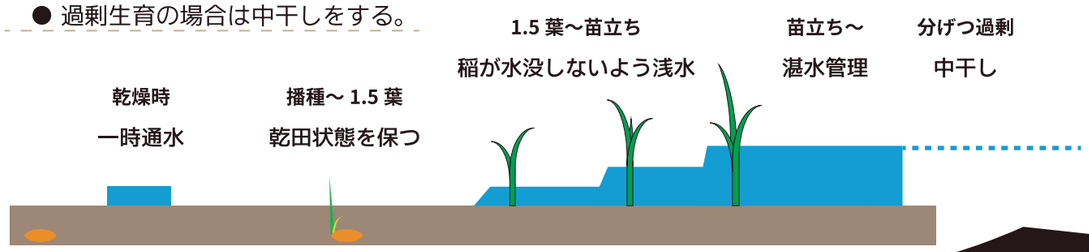
● 乾燥している場合は一時通水を行う。
● 降雨により水がたまった状態が続かないように排水対策をする。

1.5 葉～苗立ち

● 苗が一週間以上水没しないよう浅水管理をする。（最初は 2 ～ 3 日に 1 回程度の給水）
● 生育に合わせて徐々に移植栽培と同程度の水位に近づける。

苗立ち（移植苗と同程度の苗丈）～

● 移植栽培と同様の水管理を行う。
● 過剰生育の場合は中干しをする。



おススメ機械

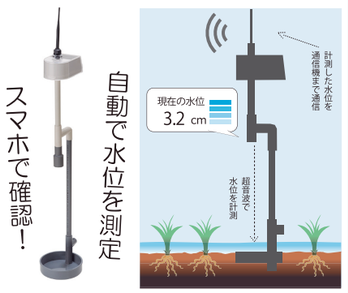


初期の水管理に気を付けたいけど、わざわざ田んぼを見に行くことはしたくないなあ・・・

そんな貴方に・・・farmo **水田ファーモを使ってスマートな水管理がおススメ !!**

スマートフォンやパソコンで遠隔水管理ができます。
水位を遠隔監視できるセンサーと、センサーと組み合わせて使用することで自動で水口を開閉し水位を調整する水位ゲートがあります。(通信費無料)

水位センサー



給水ゲート・給水バルブ



スマホ操作画面の開閉ボタン or 自動設定
ゲート・バルブの開閉が遠隔で行えます !!

その後の管理

入水後は移植栽培と同様の管理をします。

● 栽培地域の気候にもよりますが一般的には生育は同じ品種でも移植栽培より 1 週間程度遅くなります。作業適期が異なるので稲の生育状況をみて栽培管理計画を立てましょう。

● 移植栽培と収穫期がずれるので、同一品種でも移植栽培と組み合わせることで収穫作業ピークの分散が行えます。但し、生育初期に異常な高温となると、移植栽培と同時期になることもありますので、その場合の対処法も考え無理のない作付けを行いましょう。

● 代かきをしていないので地面は湿っていても固く締まっており、落水して水がなくなればコンバインが入れます。早期落水して長期間乾かしておく必要はありません。

マイコス DDSR（マイコス米）

近年、マイコス（菌根菌）資材とその他のバイオステュミラント資材を活用した「マイコス DDSR」と呼ばれる乾田直播・節水灌漑栽培の成功事例が公表され注目を集めています。

この栽培方法は、マイコス資材に含まれる菌根菌が稲の根に共生して菌が根の吸水を助けることで水が少ない条件でも稲が生育しやすくなり節水灌漑が可能となる実証試験中の技術です。低コスト・環境負荷低減につながることから 2024 年 2 月より農林水産省輸出・国際局主催の「超低コスト・低メタン輸出米官民タスクフォース」が発足しました。行政、農業法人、資材メーカー、研究機関等が合同し栽培・輸出実証事業を始めています。



MYKOS WP 水和剤